

6月7日 水戸地検「控訴を断念」

桜井さん杉山さん再審無罪が確定

お寄せいただいたご支援に心から感謝いたします

水戸地検は6月7日午後、布川事件再審公判での無罪判決に「控訴を断念」と発表しました。これにより桜井昌司さん、杉山卓男さんの無罪判決が8日午前0時をもって確定しました。記者会見でお二人は、からだがいっぱい無罪を勝ちとった喜びを表していました。



記者からの質問に思わず笑みが… (写真・塩田哲子さん=6月7日 日弁連会館)

水戸地裁土浦支部 5月24日
「客観的証拠は一切ない」
 布川事件再審に「無罪判決」

桜井昌司さん・杉山卓男さんを守る会
 ぶかわ
布川事件二ニュース

第374号
 〒113-0034
 東京都文京区
 湯島2-4-4
 平和と労働センター
 ・全労連会館5F
 ☎ 03-5842-6464



開廷直後、主文の読み上げと同時に、弁護士2人が裁判所の門前に… (写真・吉田忠義さん=5月24日・水戸地裁土浦支部前)

裁判所へ人権ウオーク

43年間、真実を守って闘い抜いた桜井昌司さん、杉山卓男さんに判決が言い渡される日がきました。

5月24日朝、待ちかねたように参加した布川事件を支援する人たちは200人、小雨降るなか、土浦駅前から裁判所に向けて人権ウオーク。沿道の店先に立つみなさんからも「いよいよきょうですね」と声がかかります。

裁判所前では

水戸地裁土浦支部と隣の亀城公園にかけて、マスクミ各社はじめ傍聴券を求める人たちでいっぱい。正午を過ぎると雨も止んで青空に。太陽の光を背に桜井さ

ん、杉山さんが横断幕を先頭に弁護団のみなさんと裁判所に入ります。

午後1時30分、開廷とはほとんど同時に弁護士さん2人が裁判所から走り出てきます。無罪です。「再審無罪」、「43年の闘い実る」の垂れ幕が広げられると期待せずして拍手が。宣伝カーから「バンザイ」を呼びかけると、喜びの声がわき起こります。

「再審無罪」判決が

桜井さん、杉山さんが待ち望んだ「無罪」判決。

神田大助裁判長は判決理由で、「被告人兩名と本件強盗殺人とを結びつけるような客観的証拠は一切存在しない」と明快に述べています。そのうえ、W証人な

晩春の若葉に太陽が映えた好天の5月24日は布川事件・日本の裁判史上にとつて歴史的な日になりました。神田大助裁判長は無罪判決を下し司法改革に道を開きました。それは評価いたします。

真実が勝ち 正義が認められた

真実が勝ち、正義が認められたのです。それは長いながい道のりでした。柴田五郎团长を先頭に弁護士先生の団結・情熱・執念・調査力・弁護力が真実を明らかにし、それが勝利へ導きました。本当に有難うございました。次には守る会の皆様方

布川事件守る会
代表世話人 松島 洋

が勝利を得たと確信します。全面証拠開示・可視化が冤罪を無くす要件ですし、国民の安全安心のために公正な裁判は不可欠です。「雪冤」布川事件が司法改革前進の

の私心を離れての結束・行動力・常に信じての前進の姿勢が大きく寄与し、それに二人の生まれ変わった人間性で前向きに裁判に取り組んだことが勝利を得たと確信します。

本当に良かった桜井さん、杉山さん。おめでとう。(まつしま・わたる 我孫子市議会議員)

ど一連の目撃証言の信用性を否定し、桜井さん、杉山さんのアリバイ供述は虚偽ではないと認め、2人の「自白調書」は、「捜査官らの誘導等により作成されたものである可能性を否定することはできない」などと言

つて、自白は「いずれも信用性がなく、その任意性にも疑問がある」と述べて、強盗殺人について「被告人兩名に対しいずれも無罪」としました。この日、日弁連会長声明

など祝電、メッセージが多く寄せられています。ありがとうございます。

無罪勝ちとり

こんなに気持ち安らぐとは…

桜井 昌司

皆さん、勝ちました！
無罪です。

あの日から日ごとに安

らかな気持ちになってい
ます。総てを再審実現に
と集中して頑張ってきた



無罪判決を勝ちとった杉山卓男さん、桜井昌司さんに花束を…
(写真・塩田哲子さん=ホテルマロウド筑波・5月24日)

40数年の長い道のり 回想して喜びに浸っています

杉山 卓男

強盗殺人犯、その汚名
が晴らされる日の朝8時
30分、小雨降るなか私は

家を出た。行き先は近く
のファミレス「サイゼリ
ア」。この駐車場にたく

月日は、何時も何かに追
われているようでした。
心の中に修羅を抱え込ん
でいるみたいに、急ぎ立
てられ、突っ走って来ま
したが、それらが消えて
安らかになったのです。
こんな安らぎがあったの
ですね。忘れていました。

全く検察の証拠隠しに
触れないなど、判決内容
には問題があります。し
かも、弁護団には判決要
旨の交付さえも渋った裁
判長が、判決言い渡し直
後、検察官には密かに判
決「草稿」を渡していた
ことが暴露されるなど、
裁判の信頼性を疑わせる
事実も明らかにされまし

みなさんへ

さんの報道陣が私を待つ
ていた。判決を迎えるに
当たっての心境等を聞か
れた。

その後、日テレの車で
上野に向かった。上野か
ら土浦までの車中では、
元毎日放送の里見さんと
一緒になり四方山話をし
て過ごした。土浦駅から
裁判所前での取材と進行
し、いよいよ判決言い渡
しのため法廷に入った。

「主文、強盗殺人につ
いては無罪」。当然のこ
とを当然の宣告、ホッと
した。その余の暴行事件

た。これらは国賠裁判で
追及しますし、新しい目
標を得た思いになってい
ますが、今後の闘いは、
それとして、今は素直に
勝利は喜んでいきます。喜
びたいと思います。

長いながい43年7カ月
でした。この勝利は、私
を支えてくださった皆さ
んが存在しなければ有り
得ませんでした。ご支援
をくださった皆さんに、
心から感謝申し上げます。
有り難うございまし
た！

この闘いの半ばに亡く
なられた先生やご支援の
皆さんを思いながら、私
は自分の幸せを噛みしめ

ています。皆さんの善意
を知らなければ、今の私
は存在しません。皆さん
へのお礼は、今後の私の
生き方でも致したいと考
えています。

警察と検察、それに裁
判にある問題。それゆえ
に泣かされている沢山の
冤罪仲間の存在を社会に
知らせるために、自分の
全能力を使って活動しま
す。何をするか、しどか
すか、どうか皆さん、今
後の私をお見守りくださ
い。楽しみにしていって
ください。

本当に本当に長い間、
有り難うございました！

ありがとうございます

等については、懲役2
年、執行猶予3年。若氣
の至りで犯した罪を反省
する。その後、判決文の

朗読。私がつとも注目
している自白の任意性に
ついて、裁判所は、「任意
性に疑いがあることを
払拭できない」と。全体
的にあいまいな判決。こ
の布川事件は何故起きた
か、検察の証拠隠しであ
ることは明々白々なの
に、一切触れなかった判
決。裁判所の誤りについ
ても何も言わなかったこ
とに不満だった。最後に、

謝罪はいらないけれど、
「何か一言あるか」と問
いかけて欲しかった。

裁判所の門のところ
は、支援してくれている
沢山の人が、「バン
ザイ、バンザイ」と喜ん
でくれていたことが、せ
めてもの救いだった。こ
の40数年の長い道のりを
回想して、一応、ほんと
に一応喜びに浸ってい
る。

支援者の皆さん、弁護
団の先生方、本当にあり
がとうございました。そ
してお疲れさまでした。

布川事件を守る会第34回総会

ついにを守る会の目的、桜井さん、杉山さんの無
罪が実現しました。終結に向けてみなさんのご意
見を寄せてください。

なお、総会終了後、懇親会を予定しています。
多くのみなさんのご出席をお待ちしています。

※

日時 6月18日(土)午後1時30分～
場所 新宿農協会館8階大会議室
参加費 500円(資料代として)
3,000円(懇親会参加の方、資料代込み)

- ・活動報告、会計報告
- ・弁護団報告

「闘いのあとをふりかえって」 佐藤米生弁護士
・今後の方針 ・懇親会

映画「シヨージとタカオ」
キネマ旬報ベストテンにつづいて

第20回日本映画批評家大賞

「ドキュメンタリー作品賞」を受賞

ドキュメンタリー・ムー
ビー「シヨージとタカオ」
(井手洋子監督)がキネマ
旬報ベストテンにつづいて
「第20回日本映画批評家大
賞・ドキュメンタリー作品
賞」を受賞し5月28日、日
本航空高校「J・ship
ホール」(山梨県)で授賞
式がありました。同作品に
ついて「2時間半を超えて、
少しも飽きさせないこの作
品を作り上げたのは、羽田
澄子門下生の井手洋子監
督。日々の仕事の傍らの自
主制作。見事な作品に仕上
げている」という、審査員
のことばがあります。
同映画は、次の上映館が
予定されています。

【全国の上映館】

東京・新宿 ケイズシネマ
ロングラン上映中6/17まで
苫小牧市 シネマ・トラス
6/11～6/24
大阪市淀川区 第七芸術劇場
6/25～7/15
京都市南区 京都みなみ会館
7/2～7/22
神戸市兵庫区
神戸アートビレッジセンター
7/6～7/15
佐賀市 シアターシエマ
7/30～8/12
※ 上映期間、時間等は
「シヨージとタカオドットコ
ム」で検索できます。